

2023 年 8 月

企業・団体各位

大しごと一く in 信州/円陣-ENGINE プラットフォームの参加企業の募集について

信州大学キャリア教育・サポートセンター
センター長 林靖人

日頃は、本学の研究・教育活動に多大なるお力添えをいただき、感謝申し上げます。
学生のキャリア形成支援として 2018 年から実施してまいりました「大しごと一く in 信州」を、本年も 2023 年 11 月 18 日（土）に開催いたします。

「大しごと一く」とは、地域で学ぶ学生が、地域で働く社会人との対話・交流を通して、自分の「生き方」「働き方」について考える場です。オンラインでは伝わりづらい感覚、企業説明会などでは聞けない職業人の本音や生き方、働き方に対面で、直接感じる機会となります。なお、「大しごと一く in 信州」は信州大学が事業主体として取り組んで参りましたが、文部科学省事業“大学による地方創生人材教育プログラム構築事業「COC+R」”の採択を受け、信州大学・富山大学・金沢大学、及び長野県・富山県・石川県、各地域の経済団体が、協力して構築を進めている「地域キャリア形成プラットフォーム『円陣 - ENGINE』」の事業に位置づけて実施します。

昨年度より富山県や石川県でも「大しごと一く」を開催し始めており、3 県域の学生や企業が相互に交流することで、より視野の広いキャリア形成、将来の人材環流の機会とするだけでなく、さらには、3 つのエリアが協働した授業やインターンシッププログラムを実施することで諸年次から高年次まで一気通貫したキャリア形成を進めることが可能になります。今回は「大しごと一く in 信州 2023」及び「円陣 - ENGINE プラットフォーム」について 8 月 7 日に説明ガイダンスを行いました。

ここで改めてご案内当初説明ガイダンスのお申し込みをされていない企業・団体の皆さまも含め、以下に説明ガイダンスの録画動画をご案内いたしますので、本プロジェクトにご関心のある皆様にご視聴いただければと存じます。

【説明会動画】

※YouTube チャンネル「円陣 - ENGINE プラットフォーム」

https://www.youtube.com/@ENGINE_pf/featured

※以下 2 本の動画がご覧いただけます。

- ・大しごと一く in 信州説明ガイダンス
- ・“2022 参加企業×2022 実行委員メンバー、それぞれが語る大しごと一く in 信州とは？”

当日プレゼン資料：

https://drive.google.com/file/d/1hWXMZ26KtjLlfgfeRj_P8YzrQ8nYnYkT/view?usp=sharing

【参加申込】

円陣・ENGINE プラットフォーム会員登録（登録社数制限無し）、及び大しごと一く in 信州（先着 60 社）にご参加を希望される皆様は、まず以下の URL からメールアドレスを入力して送信してください。

折り返し登録フォームの本 URL が届きますので、ここで正式なお申し込みとなります。

<https://cms.career-tasu.jp/corp/entry/s/71384/1288>

※ 8 月 7 日説明ガイダンスにご参加・ご視聴されていない企業・団体様は、必ず内容をご視聴いただき、本プロジェクトの趣旨をご理解いただいてからご登録をお願いいたします。

【各種資料】

次ページ以降に説明資料・応募要項をお送りいたします。ご参照ください。

- ・ 8 月 7 日説明会投影資料
- ・ 円陣プラットフォーム会員募集要項
- ・ 大しごと一く in 信州出展募集要項

【その他】

※大しごと一く in 信州 2023 への参加条件

- ・ 地域で働く魅力を伝えたいという趣旨であるため、1 次募集は長野県内、及び富山県・石川県に本社 または事業所のある企業・団体に限らせていただきます。
- ・ 本プロジェクトの趣旨を理解し、学生のキャリア形成支援を通じ、地域で人材育成・定着する事に前向きに取り組んでいただく事を条件とさせていただきます。
- ・ 8 月 14 日～20 日は夏期一斉休暇のため、E-Mail でお問い合わせください

【お問合せ先】

大しごと一く実行委員会/円陣・ENGINE プラットフォーム事務局

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

(信州大学キャリア教育・サポートセンター内)

TEL: 0263-37-3348 FAX: 0263-37-3310

E-mail:engine_pf@shinshu-u.ac.jp

キャリア形成支援プログラムの協働実施に関わる

円陣 - ENGINE プラットフォーム会員募集 要項

ENGINE コンソーシアム（信州大学・金沢大学・富山大学）

円陣 - ENGINE プラットフォーム 会員募集にあたって

活力ある地域産業と人材の成長に向けて、大学が核となりその地域の経済圏における教育と職業、教育と新たな産業を結びつけていく活動が不可欠です。多様な年齢層の多様なニーズを持った人材を育成できる体制、環境の確立が求められています。

2019 年より、信州大学・富山大学・金沢大学を中心に 3 県域に渡る産学官連携教育として

「ENGINE：Engagement between Industry and Education for Innovation and Evolution」を構築し、実践的なサーティフィケーション・プログラムを進めてきました。プログラムは、各大学の特徴を生かしながらも、相互に教育資源を活用し、以下の 3 つのフェーズを構築しました。

- 1.リテラシー強化フェーズ：問題分析力を養うデータサイエンスやトップリーダーからイノベーション・マインドを学ぶ。
- 2.キャリア形成フェーズ：リアルな現場とオンラインを融合し様々なジョブの現状と未来を考える。
- 3.実践力強化フェーズ：挑戦的な事業に取り組む地域企業・団体に PBL・課題解決型のインターンシップの実施し、実行する力を高める。

これら 3 ステージを複数年かけて学習し、地域と大学の学び・人材の好循環を創出します。プログラムを通じて、人材の育成と地域での活躍を実現するためには、協働する企業・団体の皆さまの参画が不可欠です。そこで、大学から社会人までが繋がる体制として「円陣 - ENGINE プラットフォーム」を創設します。より強固な連携を通じて、地域フィールドを活用した PBL やインターンシップ等の教育プログラムを企業の皆さまと一体となって実践し、成長して地域で活躍したいと考える人材と活力ある地域企業の交流と学びの機会を、共に創りたいと考えています。

企業・団体の皆さまの参画をお待ちしております。

キャリア教育・サポートセンター
センター長 林 靖人

趣旨

今、企業の採用計画を含む人材戦略の在り方・考え方の転換が求められています。

2022 年の 3 省合意により、採用プロセスはますます多様化します。採用計画の充足度は苦戦が続き、入社後 3 年以内の離職は高まる傾向にあります。その上で、就職活動時の企業理解や業界研究などのキャリア教育の機会の必要性をますます感じています。人材に関するこうした諸課題は特に地方において顕著で、長野県の 2040 年の人材不足＝労働供給不足率の予測は全国 3 位の 33.5% という衝撃的なレポートも報道されました（※1）。こうした状況に対し、今地域に求められるのは、人材を“資本（財産）”として捉え、その価値を最大限に引き出し持続的な企業価値向上へと繋げていく「人的資本経営＝学び・成長への投資」という発想を今以上に強く考えることです。この考え方に立ち、大学を含む地域全体で課題に取り組みたいと考えます。

地域の大学が担うべき役割とは、活力ある地域産業と人材の成長に向けて、大学が核となりその地域の経済圏における教育と職業、教育と新たな産業を結びつけていく活動と考えます。多様な年齢やキャリア層を、多様なニーズに応えられる企業や地域が育成できる体制・環境を確立したいと構想しています。

信州大学・富山大学・金沢大学では、2019 年より 3 つの県域に渡る産学官連携教育として「円陣-ENGINE（※2）」を構築し、大学と民間企業・団体が協同して 3 つの実践的なフェーズで構成する大学発の地域人材育成を目的とするサーティフィケーション・プログラムを構築してきました。

【円陣-ENGINE プログラムの 3 つの実践的なフェーズ】

3 大学それぞれの教育資源を活用し、それぞれの特徴を活かし且つ強化しながら以下 3 つのフェーズでプログラムを構成しています。

1. リテラシー強化フェーズ

問題分析力を養うデータサイエンスやトップリーダーからイノベーション・マインドを学ぶ。

2. キャリア形成フェーズ

リアルな現場とオンラインを融合して、様々なジョブの現状と未来を考える。

3. 実践力強化フェーズ

挑戦的な事業に取り組む地域企業での PBL 型インターンシップを行う。

2023 年度は、これまで築いてきた円陣-ENGINE プログラムを、更に持続的なプログラムとして地域に定着させることを目的として、大学から社会人までが繋がる体制として「円陣-ENGINE プラットフォーム」を創設します。

円陣-ENGINE プラットフォームを通じて大学と地域企業・団体がより強固に連繋し、地域フィールド（企業・団体）を活用した PBL（Project Based Learning：問題解決型学習）やインターンシップ等の教育プログラムを地域の皆さまと一体となって実践し、人材が成長して地域で活躍したいと考える人材の輩出と、その受け皿となり、定着と成長が実現する企業・団体様を、共に創りたいと考えています。

企業の皆さまには本趣旨をご理解の上、会員として“円陣-ENGINE プラットフォーム”への参画をお願い申し上げます。

※1 リクルートワークス研究所調べ（Works Report2023「未来予測 2040 労働供給制約社会がやってくる」）

※2 円陣-ENGINE (Engagement between Industry and Education for Innovation and Evolution／訳：イノベーションと進化のための産業界と教育の関わり)

円陣-ENGINE は文部科学省が推し進める「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業（事業通称名：COC＋R）」の中核事業として信州大学・金沢大学・富山大学が協同して行う地域人材創出プログラムです。

大学と企業・団体等が協働し、地域が求める人材を養成するための指標と教育カリキュラムを構築し、出口(就職先＝地域の企業・団体)が一体となった教育プログラムを構築する事を目的として 2020 年にスタートしました。

※大学による地方創生人材教育プログラム構築事業 <https://coc-r.jp/>

※地域基幹産業を再定義し創新する人材育成プログラム「ENGINE」 <https://engine-prgm.jp/>

◇会費（協賛金）／~~20,000円（年間）~~ 2023 年度は無料

※会費（協賛金）は大しごと一くをはじめとする一連のキャリア形成プログラムを、企業・団体の皆様と協働して実施していくための諸費用・運営費に充て、交流の機会や取組みについての情報発信を行っていきます。

◇登録期間／毎年 8 月 1 日～翌年 7 月 31 日

※期間満了時は継続のご意思を確認させていただきます。

◇条件

ENGINE プログラムおよび円陣 - ENGINE プラットフォームの趣旨を十分ご理解いただき、会員企業として協働いただける企業・団体・個人（社会人）の方

◇円陣 - ENGINE プラットフォーム構成員

ENGINE コンソーシアム（信州大学・富山大学・金沢大学、長野県、富山県、石川県、経済団体）、企業・団体、学生（各大学の現役生、プログラム修了生（OB/OG）、キャリア教育アドバイザー（コーディネーター）

幹事事務局：信州大学

◇協働内容（会員メニュー：一例）

①キャリア形成支援を目的とするプログラムへの参加資格と情報提供。

ENGINE コンソーシアム（信州大学幹事事務局）が企画する、“大しごと一く”や、月毎に実施する“しごと一く & しごと Bar”などの学生との対話企画を想定しています。これらプログラムは 1 年次学生から対象とし、低年次学生が地元社会人との対話を通じ「働く」ことについて考えるきっかけの場づくりとして企画・運営しています。

※参画にあたり別途協賛金が必要となります（参加実施となった場合に費用が生じます）。具体的金額は「しごと一く & しごと Bar～大しごと一く in 信州 2023」実施要項をご覧ください。

※各プログラムは参加数に制限があります。会員企業様がもれなく参加できるとは限りませんのでご注意ください。

※信州大学等が開催する就職活動支援の合同企業説明会等のプログラムは含まれません。

②ENGINE プログラムにおける課題解決型インターンシップや社会人協働型 PBL 等のご案内

キャリア形成イベント（大しごーく・しごとーく等）に参加した学生の次のステップとして、学生が抱いた“キャリアイメージ”の具現化を目的として PBL（Project Based Learning）や課題解決型のインターンシップを行います。企画内容は学生、企業・団体様、キャリア教育関係者等、その都度様々な立場からの起案で、ENGINE プログラムのコーディネーターと共に計画します。

※企画・運営に関わる諸費用は別途、企業・団体様にご負担いただきます。

③キャリア関連授業での講師

キャリア教育に関する諸授業において、地域や社会課題の解決事例や、企業の地域での取り組みをお話いただき、業界の動向や企業の社会貢献の意義などをお話しいたします。

講義では話を聞くことで、知る機会を提供し PBL やインターンシップへ案内し地域や企業への関心を高めます。

④企業研修（リカレント）プログラムへの参加

企業の学びの機会として様々なリカレント・リスキリングの機会を提供していきます。企業や地域の枠を超え、大学や地域フィールドにおいてマインドやチームマネジメントを学びます。時には、社会人と学生が交流しながら学ぶ場も創出し、プログラムを創る、後輩人材に「教える」経験からキャリアアップを図る機会を提供します。

⑤情報提供・発信とその他プログラムの紹介

ENGINE コンソーシアムでは、キャリア形成支援に係る様々なプログラムやプロジェクトを通年通して企画します。これらの取り組みの成果は、会員学生が閲覧するメディア（SNS やメールマガジン）において紹介します（例：しごとーくの開催レポートを配信する等）。

※本プラットフォームでは、上記の機会に加え、今後さらに協働し様々な機会を創出したいと考えております。検討中の点もありますが、ご理解をいただけますと幸いです。

◇円陣 - ENGINE プラットフォームへの申し込み

以下 URL をたどって、ご自身のメルアドを登録してください。

折り返し、フォームへの招待メールが送られてきます。

<https://cms.career-tasu.jp/corp/entry/s/71384/1288>



◇本書面に関する問い合わせ先

主催：ENGINE コンソーシアム（信州大学・金沢大学・富山大学）

円陣 - ENGINE プラットフォーム事務局

事務局

信州大学キャリア教育・サポートセンター

勝亦達夫（講師）、内山俊樹（キャリア教育アドバイザー）

TEL: 0263-37-3348 FAX: 0263-37-3310

E-mail: engine_pf@shinshu-u.ac.jp

プライバシーポリシー（個人情報の取り扱い方針）について

このプライバシーポリシー（個人情報の取扱い方針）は、信州大学個人情報保護方針に基づき、ENGINE コンソーシアム（信州大学・幹事事務局）が提供する各種コンテンツにおける個人情報の基本的対応について公表するものです。

1. プライバシーポリシーの適用範囲

本プラットフォームにおけるプライバシーポリシーは、本プラットフォームが開催する企画等に関し適用されるものであり、取得する個人情報は、利用者（以下「会員」という。）から提供された登録情報に限定されるものです。なお、本プラットフォームにリンクする他のウェブサイトにおける個人情報の取扱いについては、本プラットフォームは一切の責任を負うものではありません。

2. 個人情報の取得及び利用について

本プラットフォームにおいて個人情報を取得するときは、ユーザーに必ずその利用目的を明示します。取得した個人情報は、利用目的以外には一切使用することはありません。

3. 個人情報の外部委託について

本プラットフォームにおいて明示した利用目的を達成するため、業務の一部を外部に委託することがありますが、その際は、個人情報の秘密が十分保持される安全対策を講じ、ENGINE コンソーシアムの責任において適切に管理します。

4. セキュリティについて

本コンソーシアムでは個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、改ざん、漏えい等に対して、十分な安全対策を講じています。

5. 本プラットフォームが取り扱う個人情報に関する問合せ

本プラットフォームにおいてユーザーから提供された個人情報は、信州大学の個人情報保護方針に基づき適切に利用、保護されています。

この内容に関する問合せ又はユーザーから提供された個人情報の確認、訂正等については、合理的に対応しますので下記の窓口まで申し出願います。

問合せ窓口

円陣 - ENGINE プラットフォーム 事務局

信州大学 キャリア教育・サポートセンター内

TEL：0263-37-3348 内線：7148

Mail：engine_pf@shinshu-u.ac.jp

【個人情報保護に関して】

プライバシーポリシーに基づき、個人情報保護方針を以下のとおり定めています。

※ご入力/登録をもって、以下「個人情報の取り扱い」についてご同意いただいたものとみなさせていただきます。

だきます。予めご了承ください。

1. 利用目的

取得した個人情報は、「ENGINE 教育プログラムおよび円陣プラットフォーム（会員組織）」内の活動のみに利用され、ご本人の事前承諾のない限り、本目的以外で個人情報は利用いたしません。

2. 個人情報の開示請求・訂正・削除について

ご入力いただいた個人情報の開示・訂正・削除依頼があった場合、合理的な範囲で対応致します。ただし本事業の適正な活動に対し著しい支障をおよぼす恐れがある際は対応出来かねる場合がございます。ご依頼は「5. 本プラットフォームが取り扱う個人情報に関する問合せ」までご連絡ください。

3. 個人情報保護管理について

取得した個人情報は、以下の者が責任をもって管理することとします。

「ENGINE コンソーシアム 事務局」

4. 個人情報の提供がなかった場合に生じる影響

本事業が求める個人情報の提供は任意ですが、指定の情報提供を頂けない場合は、本事業が実施する活動に参加できない場合がございます。

5. 第三者提供の有無・外部委託の有無

本人の同意がない限り、第三者提供はいたしません。また外部委託を行う場合は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、「個人情報の取り扱いに關しての契約」を取り交わすとともに適正な管理および監督を行います。

【メール配信について】

会員登録には、ポータルサイトからのメールによる各種お知らせの送付の許可が必要です。

配信停止は、配信されたメールからいつでも実行することができます。

しごと一く & しごと BAR～大しごと一く in 信州 2023

＜募集要項＞

ENGINE コンソーシアム（信州大学）
信州大学キャリア教育・サポートセンター

はじめに

日頃から、本学および人材育成の様々な機会にご協力いただき、感謝申し上げます。

令和4年度に5回目となる「大しごと〜く in 信州」を信州大学で開催いたしました。昨年度は、3年生を主な対象とした「オープン・カンパニー」も同時開催され、キャリア意識の醸成から進路選択へのスムーズな接続を目指しました。同時に、キャリアフェーズに合わせて、機会を提供していく重要性も改めて感じました。

そこで今年度は、各プログラムとの接続方法に重点を置きたいと思います。1日のイベントで終わるのではなく、「しごと〜く & しごと BAR〜大しごと〜く」という「知る機会」を、様々なキャリア形成の授業やプログラムと組み合わせ、大学での学びを起点にして企業や社会での学びであるインターンシップやプロジェクト学習に繋げ、就職やキャリア選択が本格的に始まる高年次まで段階的に機会を提供していきたいと考えています。

その起点となる企業と学生の対話イベント「しごと〜く & しごと BAR〜大しごと〜く in 信州」を本年度も開催し、学生が自身のキャリアイメージをつかむきっかけとし、そこからキャリアイメージを具現化するための「課題解決型インターンシップ」や「PBL（Project Based Learning）プログラム」への接続を構築します。

地方地域が抱える課題である「都市圏一極集中による若者人材不足」や「入社3年での離職率が3割を超える」という現状を改善するためにも、学生が地域企業・団体や地域の魅力をしっかりとする機会を持つことが重要です。多様な企業や業種と比較しながらキャリアを築いていくことに期待しており、そのためには、地域の企業・団体の皆様のご協力が欠かせません。趣旨をご理解・ご賛同いただき、本イベントを入口として、人材育成と学びの場の共創に協働いただけることをお願いし、ご応募をお待ち申し上げます。

信州大学キャリア教育・サポートセンター長
林 靖人

1. 開催目的

「しごと一く&しごと BAR〜大しごと一く in 信州」は、企業と学生がキャリアについて気軽に対話できる場として実施方法やプログラム内容を毎年変化させて開催してきましたが、その目的は初開催当時から変わることはありません。

しごと一く&しごと BAR〜大しごと一く in 信州の3つの開催目的

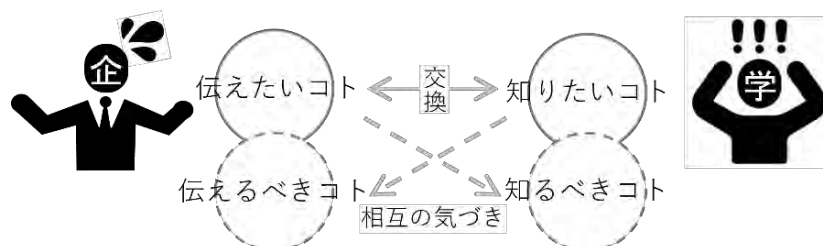
1. 学生が低年次から様々な視点から具体的に県内企業の強みや良さについて**知る機会**をつくる。
2. 学生と社会人が気軽な対話の中で「働く」ことについて考え、社会と関わる**きっかけの場**としてもらうこと。
3. キャリア選択や就職・仕事に対して感じている不安や迷いを整理し、将来の**ビジョンを明確**にしてもらうこと。

さらに今年のしごと一く&しごと BAR〜大しごと一く in 信州では、ご参加の企業・団体様にも、学生が考える企業の魅力企業・団体様の参加目的なものを、学生との対話から学んでいただきたいと考えており、企業・団体様においての参加目的を以下のように定めさせていただきました。

◇学生は、働くこと、仕事、企業・団体についてどんなことを知りたがっているか？どんな疑問を抱いているのか？を知り、自社が“伝えたいこと”と“伝えるべき事”の差異を検証する機会とする。

具体的には、企業・団体の“伝えたいコト”と学生が“知りたいコト”の互いのニーズを対話の中で交換し掛け合わせ、双方のニーズを踏まえた上で企業が“伝えるべきコト”と学生が“知るべきコト”を検証します。

これは参加企業・団体様にとっては“伝える技術”の磨き上げにもなり、採用力向上の一助になると考えています。



2. プログラム概略

【しごと一く&しごと Bar】

“企業・団体様が伝えたいコト”と“学生が知りたいコト”を聞く「対話イベント」です。

- ・開催日時／8月～来年6月まで毎月1～2回開催、日時はその都度検討の上決定。
- ・開催場所／しごと一く：信州大学キャンパスや公共スペース等、学生の身近な場所。
しごと Bar：参加企業・団体様が指定する会社や工場、店舗等（学生が訪問）

※いずれもオンライン併催

- ・参加学生数／一般参加学生20名程度（目安）+実行委員メンバー数名
- ・参加企業団体数／毎回1～3社（目安）限定12社
- ・実施内容／進行役ファシリテーター（運営メンバー）の下、参加企業・団体様の自社プレゼンテーションを軸に企業・団体様と参加学生が対話を積み重ねていきます。
- ・実施レポートを学生向けポータルサイト“シンダイガイド”に掲載します。

※参考：昨年しごと一く開催の様子
（昨年は毎回テーマ設定を行い実施）

話したい人がいる
知りたい人がいる

しごと一く
Work x Talk

Vol.
02

学生と企業がミチに踏み出す
トークセッション

イキイキと働くとは？

複業で学び、変化する。

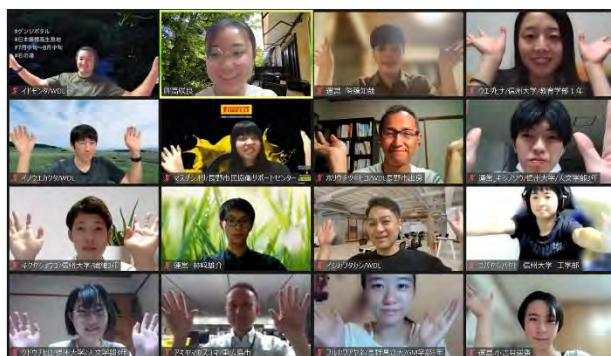
近年では働き方もテレワーク、複業、起業など変化してきています。そのような変化が激しい社会の動きの中、私たちはどう生き、働けばいいのか…様々な働き方を模索されている社会人の方々と「働く」について「しごと一く」します！

7.29 @オンライン (Zoom)
19:00-20:30

登壇者：畔高咲良 さん
(Work Design Lab 研究員
/信州大学教育学部3年)

お問い合わせ
Tel:0263-38-3348
E-Mail: career@shinshu-u.ac.jp

要予約
※フォームにて参加申込をお願いします。
申込済ZoomのURLをお送りします。
※参加費無料



【大しごと一く in 信州 2023】

- ・開催日時／11月18日（土）※時間未定
- ・開催場所／信州大学松本キャンパス第一体育館 ※予定／変更の可能性もあり
- ・参加学生数／500名（目標） ※昨年実績 363名
- ・参加企業団体数／先着 60社（目安）
- ・実施内容／体育館を会場に1社1ブースを構え、訪問学生と対話を重ねます。就活を目的とする合同企業説明会とは違い、実行委員会学生メンバーが企画したプログラムに沿って進行します。具体的な企画内容は9月下旬～10月初旬にご案内します。

参考：2022年大しごと一くの様子



<2022年ブース仕様>



2022Web サイトで昨年のプログラム詳細が確認できます

<https://shinshu-shigotalk.jp/2022/>



【11/18 大しごととーく オプション企画】

◇大しごととーく in 信州の広報企画の一環として、参加企業・団体様を紹介する 2 種類の企画記事を、ポータルサイトに掲載します。

内容は、会社や人の現在（過去）実在する（した）課題や悩みを探り、その解決進行過程をたどることを目指します。

取材～記事執筆は大しごととーく実行委員会の学生メンバーが行います。

(1)信州ハタラキカタ図鑑

県内企業・団体様で活躍する社員の“仕事と働くすがた”を学生視点で伝えます。

- ・仕事の壁（仕事の中で抱える苦悩や不安・ストレス、人間関係・職場の雰囲気など）
- ・壁の乗り越え方（先輩や同僚、競い合い、目標の立て方～超え方）
- ・自身の将来像
- ・プライベートの過ごし方

(2)信州企業探検隊が行く

その企業・団体様の“強み”と“課題”を、学生視点で伝えます。

- ・“強み”の成り立ち
- ・“課題”への取り組み

※大しごととーくご参加企業・団体様の中から 6 社程度。

※取材にはプロ編集者も随行します。

◇課題解決型インターンシップ・社会人協働型 PBL（Project Based Learning）

大しごととーく in 信州の次のステップとして、学生が抱いた“キャリアイメージ”の具現化を目的として行います。プログラム等詳細は大しごととーく in 信州終了後にお知らせします。

3. 参加要件

◇円陣 - ENGINE プラットフォーム 会員登録のお願い

しごととーく & しごと Bar 及び大しごととーく in 信州など、キャリア形成イベントは、今後とも需要や課題に合わせて企画・運営方法を見直し、検討しながら実施していきます。加えて、新たな手法や機会を用いたイベントも企画していきます。目標を効果的に達成し、持続的に運営していくために、ご参加にあたっては企業の皆様に会員のご登録と協賛をお願いいたします。

4. 協働メニューと費用

①企業会員（年会費）	20,000 円／年→本年度は無料
②大しごとーく in 信州参加（先着 60 社）	50,000 円（11 月 18 日土曜日）
③しごとーく or しごと Bar（限定 12 社）	50,000 円（7～12 月／1 回）
④オプション／信州ハタラキカタ図鑑	80,000 円
⑤オプション／信州企業探検隊が行く	80,000 円
⑥課題解決型インターンシップ	企画内容によります。
⑦社会人協同型 PBL	企画内容によります。
⑧情報発信	

※価格は、2023 年度試行的に実施いたします。今後プラットフォームの維持・継続や需要により変更する場合もございます。ご理解とご容赦いただければ幸いです。

※会員登録の内容については **8 月 7 日** のガイダンスでお知らせし、以降登録をご案内します。ガイダンスに出席してなくても、登録・参加可能です。ただし、資料などを一読いただき、趣旨をご理解いただきたくお願い申し上げます。

※オプション②～⑤への参加は①会員登録が必須となります。

※①～⑦通じて企画・運営は信州大学キャリア教育・サポートセンターが委嘱するキャリア教育アドバイザーや教員がコーディネートにはいります。

◇会員登録・参加申込み方法

指定のフォームより会員（大しごとーく）の申し込みを行ってください。

円陣 - ENGINE プラットフォームへの申し込み

以下 URL をたどって、ご自身のメルアドを登録してください。

折り返し、フォームへの招待メールが送られてきます。

<https://cms.career-tasu.jp/corp/entry/s/71384/1288>



5. その他

“しごとーく & しごと BAR～大しごとーく in 信州”は、いずれも学生実行委員会を組織し、全プログラムの企画設計・運営を務めます。運営に当たっては、実行委員学生や教員や実務経験者の社会人がサポーターとして携わります。

またご参加される企業・団体様においては、実行委員メンバーと協働するというご認識の上に立ち、参加学生に学びを提供すると同時に、参加企業・団体様ご自身も学生の生の声を聴くことで“採用力の向上”“自社の伝える技術”を磨き上げていただく機会にして頂ければと考えます。

6. 地域基幹産業を再定義・創新する人材創出プログラム『ENGINE』について

信州大学・金沢大学・富山大学の3大学では、文部科学省「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」に採択された「地域基幹産業を再定義・創新する人材創出プログラム『ENGINE』」事業を共同で推し進めています。大しごと一く in 信州 2023 は昨年度に続き、ENGINE 事業の一環として開催いたします。

<https://engine-prgm.shinshu-u.ac.jp/>



◇主催：大しごと一く in 信州 実行委員会

共催：ENGINE コンソーシアム（信州大学・金沢大学・富山大学）

◇お問合せ先

信州大学キャリア教育・サポートセンター 勝亦・内山

TEL: 0263-37-3348 FAX: 0263-37-3310

E-mail: engine_pf@shinshu-u.ac.jp

◇運営協力

株式会社カシヨキャリア開発センター

株式会社ディスコ